

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 1月 17日

事業所名 チャイルドウィッツシュみらい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		5	基準を満たしています
	2	職員の配置数は適切であるか		5	基準通り児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員を配置しています
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		5	できるだけ気が散るような視覚情報は少なくし、絵や数字で分かりやすくしており危険個所の整備にも気を付けています(床や壁の角の保護マットなど)。フローリングとマットの境目にスロープを設置し、段差のないようにしています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		5	整理整頓、掃除、換気、除菌、消毒等を行い、清潔を保っています(コロナ対策:エアドッグ、タケックス、ジアコ、空気清浄カード、手指消毒等)
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		5	毎朝目標を立て、業務終了時に振り返りを共有しています。個人のPDCAは児童発達支援管理責任者が面談を行っています
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		5	提案、意見がある時は職員間で共有し、早急に改善するよう努めています
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		5	毎年12月に事業所評価表をお配りし、回収後、集計、回答のまとめを行い、速やかにワムネットに掲載していきます(保護者様にも回答をお配りしています)
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	実施しておりません
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		5	ZOOM研修や実践研修の他、様々な研修に参加しその後事業所に報告会をして支援の質の向上につなげています
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		5	契約時、モニタリング時に保護者様より聞き取りを行い合わせてお子様の現状を話し合い、目標設定をしています
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		5	使いやすいように改善し、使用しています
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		5	「運動」「コミュニケーション」「生活」「学習」「相談支援」の項目に分け、計画作成をしています
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		5	計画に沿って行き、日々の目標設定もしています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか		5	担当者が中心になり全員で考えています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		5	お子様に合わせて楽しく活動できるよう工夫しています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		5	双方の活動を組み合わせ作成しています
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		5	毎朝朝礼時に前日の支援の共有を行い、一人一人の支援内容を共有し、事前にある程度の組み立てをしており、イレギュラーなことが起こったらその都度対応の確認をしています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		5	支援終了後のミーティングで一人一人の振り返りをし、共通認識を持つようになっています。休みであった職員は、紙面(業務日誌・支援記録)と口頭で共有を行っています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		5	支援内容の他、連絡帳の大切な内容についてはコピーを取り、活用しています。支援内容についても毎日記録しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		5	6か月以内にモニタリングを行い現状把握し、次への課題を見出しています

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	児童発達支援管理責任者が出席しています
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	園、相談支援、保育所等訪問など情報共有をしています
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	対象者なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	対象者なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	入園に向け準備しています
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	小学校の他、次に通う放課後等デイサービスにも共有しています
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	毎月1回モニタリングをお渡しするなど、発達支援センターへ相談や助言を受け、連携を図っています
	28	児童館や公園等で障害のない子どもと活動する機会があるか	5	特性と安全面を考えながら公園での活動も取り入れています
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	児童発達支援事業所連絡会に参加しています。その他、処遇検討会に参加できる時は参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	送迎時や連絡帳を活用し、お伝えさせて頂いています
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	日々の申し送りやお茶会、相談時にお伝えさせて頂いています	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	契約時に説明させて頂いています。不明な点があれば、その都度説明を行っています
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	内容を説明し、同意をいただいています
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	相談内容に対して職員間で話し合い、保護者様にお伝えし、支援に反映しています
	35	お茶会等の開催により、保護者同士の連携を支援しているか	5	毎月お茶会を行っており、保護者様が話しやすい空間、環境づくりをしています
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	その場でお応えできる時はお伝えし、できない時は職員間で共有した後、迅速に対応しています
	37	毎月のおたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	毎月おたよりとお茶会だより、予定表を発行しています。また、Instagramでも活動の様子を掲載しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	書類、言動など注意を払っています
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	分かりやすく書面を作りお渡ししています
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	現在、地域のお店に買い物体験に行き交流を図っています。避難訓練の日時等を地域に公開しています

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	マニュアルに基づいて内容の周知や訓練を行っています
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	地震、水害、火災、防犯訓練を行っており、訓練終了後、保護者様に一斉メールを送っています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	フェイスシートで確認しています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	医師の指示書がある対象者はいないが、保護者様より聞き取りをしてアレルギー表を作成し活用しています
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	小さなヒヤリハットも共有し、大きな事故にならないよう気を付けています。毎月の全体ミーティング、グループミーティングでも共有しています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	研修に参加し、勉強会で共有しています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	身体拘束については、契約時に説明していますが、該当者はいません

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。